

令和2年度第1回 筑後市地域自立支援協議会 就労部会

開催日時：令和2年6月24日（水）13：30～14：30

開催場所：筑後市総合福祉センター 2階大会議室

出席者（事業所）

年輪の園、デュナミス、プラムの小径、プラム.ちくご、ディアスポラ、Joy 工房
オークス、わーよか筑後、ハローワーク八女、ケア・ジャパン、タマアグリ、筑
後特別支援学校、和水想、さんふらわあ筑後、はうす、teしごと+teーら、発達
障害者支援センターあおぞら、筑後市手をつなぐ育成会、筑後市役所福祉課、ち
くたくネット、事務局

★ 新型コロナウイルス感染症の影響で当初の予定を変更し、感染予防対策を実施したうえで、今年度最初の部会を開催しました。

★ 新型コロナウイルスの影響で通常と違う支援をしたり、その支援を利用者に伝えるにあたって苦労したことや、工夫されたこと、今後の取組み等について各事業所より発表していただきました。

★ 意見発表

- ・レク（外出）を中止したことにより利用者のストレスが拡大していった。
 - ・外出自粛で余暇の楽しみがなくなり、就労意欲の低下みられた。また、受注商品の減少で工賃が下がった。今後どう工賃を上げていくかが課題。
 - ・新型コロナウイルスの危険性を利用者に理解してもらうことが難しかった。
 - ・今後、熱中症も懸念されることから、マスクではなくフェイスシールドなどの利用を検討している。
 - ・今後は、リモートやズームを取り入れて会議や研修を検討している。
- との意見がありました。

★ 今後も就労部会として筑後市障害者基本計画「就労支援による生きがいくくり」をテーマに活動を行っていきたいと考えています。

令和2年度第2回 筑後市地域自立支援協議会 就労部会

開催日時：令和2年8月26日（水）13：30～14：30

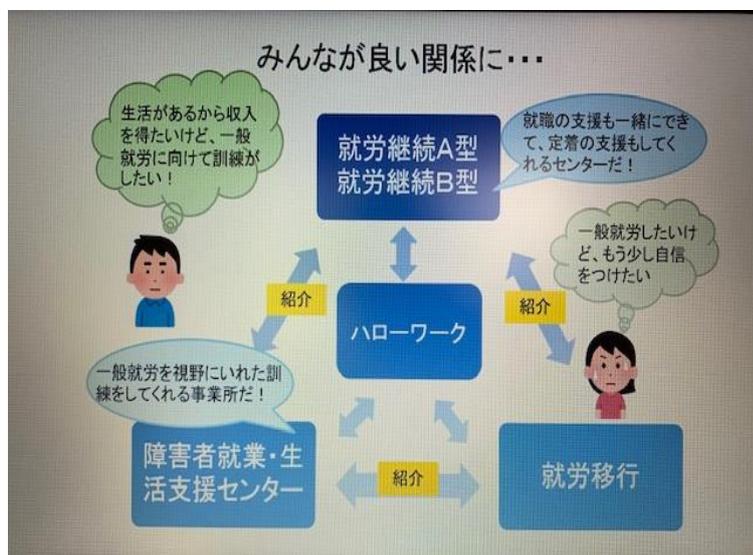
開催場所：筑後市総合福祉センター 2階大会議室

出席者（事業所）

年輪の園、デュナミス、プラムの小径、プラム.ちくご、ディアスポラ、はねっこ、わーよか筑後、ハローワーク八女、ケア・ジャパン、タマアグリ、筑後特別支援学校、和水想、さんふらわあ筑後、はうす、相談支援事業所ちやおちやお、すいれん、発達障害者支援センターあおぞら、筑後市手をつなぐ育成会、筑後市役所福祉課、ちくたくネット、事務局

- ★ 今回は、障害者就業・生活支援センターデュナミスの大池氏より「一般就労について」、ハローワーク八女の飯田氏より「ハローワークの役割について」お話をいただきました。相談支援部会へも案内し 27名の参加がありました。

感染対策で3事業所
よりリモート参加



- ★ 「一般就労について」

一般就労と福祉的就労の違いについて説明があり、就労支援の目標や流れについて話がありました。平成30年度障害福祉サービス報酬改正により就労移行体制加算の見直しがあり、単価があがることで事業所にもメリットがあるとの話でした。

- ★ 「ハローワークの役割について」

就労を希望する方に対し障がいの適正、希望に応じて相談、職業紹介を実施している。雇い入れをする事業主に対して、配慮の助言や助成金制度の案内をしている。求職者には、情報の聞き取りをし希望する事業所がない場合は、求人開拓を行うこともある。就労支援は、ハローワークだけではできない。情報共有しながらチーム支援が大事との話がありました。

令和2年度第3回 筑後市地域自立支援協議会 就労部会

開催日時：令和2年11月11日（水）13：30～14：30

開催場所：筑後市総合福祉センター 2階大会議室

出席者（事業所）

年輪の園、デュナミス、プラムの小径、プラム.ちくご、ディアスポラ、ハローワーク八女、ケア・ジャパン、タマアグリ、筑後特別支援学校、はうす、ワークサポートきらら、発達障害者支援センターあおぞら、筑後市手をつなぐ育成会、モリッチ、筑後市役所福祉課、ちくたくネット、事務局

- ★ 今回の部会は、『障がい就労支援パンフレット はりこめ！！がまだしもん！』を今年度、改定することになったため、内容について検討をしました。



← 平成28年に作成したものです。

- ★ どういった内容や情報が必要か、見やすくするにはどうしたらよいか、どこに配布するか、等グループで話し合いをしました。
- ★ 就労のサービスについての説明、利用の流れ、筑後市の事業所の案内・写真等、分かりやすく、多くの方に活用してもらえるような、新しいパンフレットを作成していきたいと思えます。

令和2年度第4回 筑後市地域自立支援協議会 就労部会

開催日時：令和3年1月13日（水）13：30～14：30

開催場所：筑後市総合福祉センター 2階大会議室

出席者（事業所）

年輪の園、デュナミス、プラムの小径、ディアスポラ、ケア・ジャパン、筑後特別支援学校、さんふらわあ筑後、はうす、発達障害者支援センターあおぞら、植田病院、te しごと+te-ら、モリッチ、筑後市手をつなぐ育成会、筑後市役所福祉課、ちくたくネット、事務局（感染対策で3事業所はリモート参加）

★ 今回は、以下の内容について、グループでの意見交換を行いました。

- ① 筑後市における就労の課題
- ② 事業所の課題
- ③ 就労前後の配慮等について

★ グループから出た課題

- ・就労継続支援A型事業所、B型事業所ともに、コロナウイルスの影響もあり、委託作業が減ってしまい収益が減少し、工賃の維持が難しい。
- ・利用者さんが現状に満足してしまい、ステップアップ・就労に対する意欲が低くなってしまうことがある。
- ・車いすの方に対応できる事業所が少ない。
- ・個人個人にあった作業を準備することが難しい。
- ・筑後市は交通手段が少ない。
- ・障害者雇用している企業の情報が少ない。



★ 就労の配慮について

- ・常に利用者の身体面、精神面の状況を把握し、作業内容や配置を考えている。
- ・相談支援専門員との協力・連携を図る。
- ・自己評価が低い利用者には、評価を伝えていく。
- ・配慮のし過ぎも自立を奪うことをつながるのでは。

★ 上記、さまざまな意見が出ました。事業所が抱える課題、筑後市の課題に対して、筑後市地域自立支援協議会では、「就労支援によるいきがづくり」「能力に適した就労先の選択ができる」ように今後も検討を続けていきます。